

Cisco License Central(CLC)でライセンスを予約できないときに、デバイスのライセンスを予約するにはどうすればよいですか。

はじめに

このガイドでは、Cisco License Central(CLC)を使用してデバイスのライセンスを予約する手順について説明します。

ビデオ

このコンテンツの目的は、教育用または情報用の情報を共有することです。ビデオを見るか、以下のコンテンツを読むかを選択できます。どちらも同じ内容であるため、好きな形式で自由に操作できます。

前提条件

開始する前に、次の点を確認してください。

- アクティブなCisco.comアカウント
- デバイスが存在するスマートアカウントへのアクセス
- 予約要求コード/デバイスの詳細
- Cisco License Centralにアクセスするユーザは、次のうち少なくとも1つを持っている必要があります。
 - スマートアカウントユーザ/管理者
 - 仮想アカウントユーザ/管理者

手順

必要なライセンスが使用できない場合は、次のいずれかの操作を実行して続行します。

- ライセンスの転送：現在使用可能な別の仮想アカウント(VA)からライセンスを移動します。
- 変換による移行：デバイスまたは製品認証キー(PAK)の変換を実行して、従来の資産からラ

ライセンスを移行します。

- 新しいライセンスの購入：必要なライセンスの発注については、パートナー、ディストリビュータ、リセラー、またはアカウントチームにお問い合わせください。

ライセンスが正常に取得されたら、予約ワークフローに進みます。

ステップ1:[Cisco Software Central](#)ポータルに移動し、Cisco.comクレデンシャルを使用してログインします。

ステップ2: Cisco License Centralセクションで、Cisco License Centralへのアクセスをクリックします。

ステップ3：スマートアカウント名を入力するか、検索機能を使用して検索して選択します。

ステップ4：左側のナビゲーションメニューから、Licensingタブをクリックしてダッシュボードを表示します。これにより、アカウントに関連付けられているすべてのライセンスの概要が表示されます。

ステップ5：検索バーを使用して、名前で特定のライセンスを検索します。

ステップ6：ライセンスを選択します。

- 右端の列の3ドットのアイコンをクリックして、ドロップダウンメニューからGenerate license authorizationを選択します。

または

- ライセンス名のハイパーリンクをクリックして、右上隅にあるGenerate license authorizationを選択します。

ステップの結果：Generate License Authorization画面が表示されます。



注：同じ製品タイプと互換性がある場合は、1回の許可で複数のライセンスを選択できません。

ステップ7: Add Devicesページで、Add devicesドロップダウンをクリックし、希望する方法を選択します。

- デバイスID別：シリアル番号、製品ID、UUIDなどのデバイスの詳細を提供します。複数のデバイスに対して、.XLSXファイルをアップロードできます（最大20 MB）。CSVテンプレートをダウンロードできます

または

- 予約要求コード別：コードを手動で入力するか、ファイルをアップロードします。このコードは、デバイスのCLIを使用して取得します。必要なコマンドについては、それぞれの製品ガイドを参照してください。



注：複数のライセンスを選択した場合は、[+別のデバイスの追加]をクリックしてデバイスを追加できます。

ステップ8：予約するライセンス数を入力します。



注：特定のソース注文を選択するには、「ソースの設定」セクションの鉛筆アイコンをクリックします。

ステップ9:Nextをクリックします。

ステップ10:コード形式の選択ページが表示されます。予約承認コードの形式として、[長いコード]または[短いコード]を選択します。

ステップ11:Nextをクリックします。

ステップ12:Review画面が表示されます。サマリー画面ですべての詳細を確認します。

ステップ13:Nextをクリックします。

ステップの結果：確認ページが表示されます。Device Reservation Authorization Codeをコピー、ダウンロード、または電子メールで送信できます。

ステップ14:Closeをクリックします。

ステップ15：適切なCLIコマンドを使用して、デバイスに予約承認コードを適用します。特定のインストール構文については、『製品構成ガイド』を参照してください。

ステップの結果：これらのステップが完了すると、ライセンスはスマートアカウント内に正常に予約されます。

トラブルシューティング

エラー処理

1. ライセンスの予約中にエラーが発生する
2. 予約のライセンスが見つかりません
3. デバイスが他のスマートアカウントにすでに登録されているため、エラーが発生しています
4. 「このスマートアカウントの予約は無効です」のようなエラーが表示されます。

上記の4つのエラーすべてについて、ソフトウェアライセンスオプションを使用して、[Support Case Manager\(SCM\)](#)でライセンスケースをオープンします。

外部のお客様/パートナー様専用：次の手順に従って問題を解決してください。さらにサポートが必要な場合は、[Cisco Support Case Manager](#)からライセンスサポートのリクエストを開始してください。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。